



ニーズ

- 「幸福度NO.1のまち」の実現に向けて、実装可能な形でデジタル技術等を取り入れて市民のウェルビーイングを向上する。
 - 地域住民と観光客の両方に便利な市内移動手段を提供する新型モビリティサービス
 - 脱炭素社会に向けて電気自動車（EV）の普及に資するEV充電施設の市内展開 等

実現したい都市のビジョン

- 「幸福度NO.1のまち」の実現に向けて、単なるデジタル技術等の先端技術や機器等の導入だけではなく、補助金に頼らない持続可能なビジネスモデルを構築して、市民のウェルビーイングの向上を図る。
- 仙北市は田沢湖や角館武家屋敷通り等を有する秋田県内有数の観光地であるため、地域住民はもちろん観光客にも移動サービスを提供できる、便利で効率的な新型モビリティサービスを提供する。
- EV充電施設がガソリンスタンド並みに市内に展開されることで、脱炭素社会の実現に資するEVが市内に普及する。



課題・目標

？【取組分野】①交通モビリティ

【課題・目標】市内移動サービスの持続的な維持

- 交通・モビリティ：高齢化率が41%と高齢化が進んでおり、高齢者の足の確保が重要課題である。市内には、JR、秋田内陸縦貫鉄道、バス路線、タクシーがあり、公共交通機関の空白地帯は存在しないが、現実的には、各家庭からバス停や駅までのアクセスに課題があり、多くの交通弱者が存在する。
- 仙北市の観光スポットは、市内全域に点在しており、観光客の二次アクセスの確保ができていない。

？【取組分野】②エネルギー ⑧環境

【課題・目標】脱炭素社会に適うインフラの不足

- 脱炭素社会に向けて、EVの普及が重要だが、市内には充電施設が少ない点がボトルネックになっている。
- 過去に行政主導でEV充電施設を設置したが、利用者が少なく、かつ、無償のため、維持費用を賄えず、持続可能な事業モデルではなかった。ガソリンスタンドのように民間主導のビジネスモデルの構築が充電施設の普及には必要である。

解決・実現の方向性



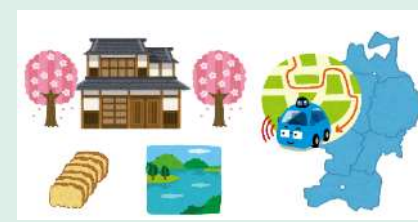
解決・実現の方向性A デジタル技術等を活用した市民幸福度の向上

- 交通・モビリティやエネルギー、環境に向けた取り組みに加えて、医療や教育、雇用等の市民のウェルビーイングの向上に向けた取り組みを進める。
- デジタル技術やデータ等の利活用により、上記を達成する。



解決・実現の方向性B 便利で効率的な新型モビリティサービス

- 観光客等の首都圏からの来訪者と地域住民の双方の利便性向上をめざして新型モビリティサービスを持続可能な方法で提供する。
- 補助金に頼らない、維持費用等を収入で回収できる持続可能なビジネスモデルを構築する。



解決・実現の方向性C 脱炭素に向けたEV充電施設の展開

- 脱炭素社会に向けてEVが市内に普及するように、EV充電施設が市内に展開される。
- 補助金に頼らない、維持費用を賄うだけの収入を確保できるビジネスモデルが構築され、地方でも持続できる形でEV充電施設が市内に展開される。



直近3年以内に具体的に導入したいサービスおよび導入イメージ

サービス名 新型モビリティサービス

- ▶ 観光客等の首都圏からの来訪者と地域住民の双方が利用できる、MaaSやAI運行管理等を活用したデマンドバス・相乗りタクシー等の新型モビリティサービスを提供する。

これらの不便さを解決したい



サービス名 EV充電施設の展開

- ▶ 補助金に頼らず、維持費用を利用収入等で回収できるビジネスモデルでEV充電施設が市内に展開される。
- ▶ EV充電施設が市内に広がることで、電気自動車の市内普及が促進される。



上記のサービスに対して民間企業・学術機関等と特に連携を図りたい事項

- ▶ 新型モビリティサービスの技術的導入やビジネスモデルを実践できる事業者
便利で効率的なAI運行管理等のシステムに加えて、維持費用を収入で回収できるビジネスモデルの提案等
- ▶ EV充電施設の市内展開を実践できる事業者
EV充電設備の調達・設置・維持に加えて、維持費用を収入で回収できるビジネスモデルの提案等。



その他

- ▶ 仙北市は、平成27年8月に国家戦略特区に指定されて以降、自動運転やドローンに関する実証実験の実施、スマートシティモデル事業、近未来技術等社会実装事業など、まちづくりに関する先駆的な事業に取り組んできた。
- ▶ 先進技術等で地域課題の解決に取り組むとともに、令和4年3月には、DXの推進のため「仙北市DX推進計画」を策定している。DX推進により、地域課題を解決するとともに、地域の経済発展と市民のウェルビーイング向上を達成し、「幸福度全国NO.1のまち」の実現を目指している。



問合せ先

担当部局名	担当部局 電話番号	担当部局 メールアドレス	該当ホームページ
企画政策課	0187-43-1112	kikaku@city.semboku.lg.jp	https://local-iot-lab.ipa.go.jp/lab?k=semboku-city-iot